## —香川県流域下水道事業経営戦略(令和6年度実績値)—

## 【安全性】

指標	基準値 (R5 年度)	実績値 (R6 年度)	目標値 (R15 年度)
流動比率	大東川 : 102.1	大東川 : 135.1	大東川 : 150.0
	金倉川: 98.0	金倉川 : 103.6	金倉川 : 150.0
(%)	全 体: 101.0	全 体: 117.6	全 体: 150.0
企業債残高	大東川: 94.0	大東川: 87.7	大東川: 80.0
対事業規模比率	金倉川: 95.7	金倉川: 91.1	金倉川 : 100.0以下
(%)	全 体: 94.7	全 体: 89.0	全 体: 90.0

## 【収益性·効率性】

[水血性 <i>为</i> 中性]			
指標	基準値	実績値	目標値
扫保	(R5 年度)	(R6 年度)	(R15 年度)
経常収支比率	大東川 : 103.9	大東川 : 103.6	大東川 : 103.0以上
	金倉川 : 104.4	金倉川: 99.9	金倉川 : 103.0以上
(%)	全 体: 104.1	全 体: 102.2	全 体: 103.0以上
汚水処理原価	大東川: 84.1	大東川: 87.2	大東川 : 97.6以下
	金倉川: 75.9	金倉川: 85.1	金倉川: 93.1以下
(円/m³)	全 体: 80.7	全 体: 86.3	全 体: 95.8以下
電力使用量	大東川 : 0.515	大東川 : 0.521	大東川: 0.500
	金倉川 : 0.506	金倉川 : 0.516	金倉川: 0.491
(kWh∕m³)	全 体: 0.511	全 体: 0.519	全 体: 0.496
脱水汚泥含水率	大東川: 74.4	大東川 : 74.8	大東川: 72.7
	金倉川: 76.3	金倉川 : 75.4	金倉川: 75.4
(%)	全体: 一	全体: 一	全体: 一

## 【持続可能性】

指標	基準値	実績値	目標値
	(R5 年度)	(R6 年度)	(R15 年度)
水質基準適合率	大東川 : 100.0	大東川 : 100.0	大東川 : 100.0を維持
	金倉川 : 100.0	金倉川 : 100.0	金倉川 :100.0を維持
(%)	全 体: 100.0	全 体: 100.0	全 体 :100.0を維持
幹線管きょの	大東川: 93.4	大東川: 93.4	大東川 : 100.0
耐震化率	金倉川: 86.5	金倉川: 86.5	金倉川 : 100.0
(%)	全 体: 90.6	全 体: 90.6	全 体: 100.0
担党効果ポス	大東川 : 1,250	大東川 : 1,588	大東川 :1,313以下
温室効果ガス  排出量	金倉川: 855	金倉川 : 1,098	金倉川 : 922以下
	全 体: 2,105	全 体: 2,686	全 体 : 2, 235 以下
( F D=002)	(令和4年度)	(令和6年度暫定値)	(令和 12 年度)
下水道バイオマス	大東川 : 40.9	大東川: 81.1	大東川: 82.0
リサイクル率	金倉川 : 12.9	金倉川: 72.7	金倉川: 82.0
(%)	全 体: 31.9	全 体: 77.9	全 体: 82.0

※各指標の実績値(金額で算出しているもの)はいずれも円単位で計算しており、総務省通知「公営企業に係る経営比較分析表の策定及び公表について」(平成27年11月30日付け)に基づき後日公表される経営分析表(千円単位)とは一部相違が出ることがある。